

# 畜産みやぎ

題字  
宮城県知事 山本 壮一郎

発行所  
仙台市上杉一丁目2番16号

宮城県畜産会  
電話 (62-9180)

編集発行人 百井 英一

定価 1部60円

印刷所 KK東北プリント



和牛生産農家(色麻町高根・佐々木栄一さん宅)

## も く じ

|                       |   |
|-----------------------|---|
| 昭和57年度畜産物政策価格         | 2 |
| 飼料を正しく使用していただくために     | 3 |
| 優良系統豚造成推進事業の概要        | 4 |
| 草地更新時における有害植物の防除技術(1) | 6 |
| 人物紹介                  | 7 |
| 随 想                   | 7 |
| 畜産物の市況                | 8 |
| あなたも作りませんか「牛乳料理」      | 8 |
| 人の動き                  | 9 |

## 昭和57年度畜産物政策価格

### 宮城県畜産課

昭和57年度の畜産物政策価格は畜産振興審議会の答申を得て昭和57年3月26日決定された。

加工原料乳の保証価格はキロ89円37銭で、現行より50銭、0.56%のアップ、基準取引価格は、64円80銭で0.77%のアップとなり5年ぶりに上げられたが、限度数量は193万トンと据置となった。

牛肉、豚肉については、中心価格が前年と同額に据置かれた結果牛肉は3年ぶり、豚肉は4年ぶりの据置となったが、安定上位価格並びに安定基準価格は5円単位に端数整理され上げられた。

また、多額の負債に悩む経営救済のため新たに肉用牛、養豚の負債整理対策（総枠約1,000億円）や、生乳取引正常化、飲用乳対策など関連対策が講ぜられることとなった。

#### 1. 57年度畜産物政策価格（キロ当たり）

|            |                 | 56年度政府決定  | 57年度政府決定       |
|------------|-----------------|-----------|----------------|
| 加工原料乳      | 保証価格            | 88円87銭    | 89円37銭(+0.56%) |
|            | 基準取引価格          | 64円30銭    | 64円80銭(+0.77%) |
|            | 限度数量            | 193万トン    | 193万トン(0%)     |
| 豚はぎ・上物(皮物) | 安定上位価格          | 779円      | 780円(+0.1%)    |
|            | 中心価格            | 689.65円   | 689.65円(0%)    |
|            | 安定基準価格          | 600円      | 600円(0%)       |
| 牛肉(中物)     | (去勢和牛肉)安定上位価格   | 1,817円    | 1,820円(+0.2%)  |
|            | 中心価格            | 1,608.25円 | 1,608.25円(0%)  |
|            | 安定基準価格          | 1,399円    | 1,400円(+0.1%)  |
|            | (その他去勢牛肉)安定上位価格 | 1,452円    | 1,455円(+0.2%)  |
|            | 中心価格            | 1,285.34円 | 1,285.34円(0%)  |
|            | 安定基準価格          | 1,118円    | 1,120円(+0.2%)  |

( )内は前年比アップ率

#### 2. 畜産振興審議会各部会における建議事項

##### (1) 酪農部会

①飲用牛乳流通の正常化を図るため、生乳の自主

的計画生産の推進と秩序ある取引の実現に努めるとともに、飲用牛乳の消費の拡大を促進すること。

②酪農の生産性向上の目標を明らかにするとともに、所要の構造対策及び後継者対策を講ずること。

③酪農経営の実情にかんがみその安定と合理化を図るための長期低利の金融対策を引き続き講ずること。

④国産ナチュラルチーズの振興策について、引き続き検討すること。

⑤牛乳乳製品の生産から消費に至る現状にかんがみ、酪農政策につき全般的に検討を行うこと。

##### (2) 食肉部会

①牛肉及び食肉調製品の輸入自由化及び輸入枠拡大の要請に対しては国内生産に与える重大な影響にかんがみ、特に慎重に対処すること。

②牛肉をめぐる内外の情勢に配慮し、長期的展望に立って畜産供給基盤の強化、肥育効率の向上、飼料自給率の向上等経営体質を強化し、生産コストの低減に努めること。

③豚肉については、需要の動向に適応した計画生産に努めるとともに、品質向上に関する対策を講ずること。また、豚肉輸入については、関係者の情報交換を積極的に行い、秩序ある輸入が行われるよう配慮すること。

④肉畜農家の経営改善の実態に配慮し、実情調査のうえ、適切な経営改善を図るための金融対策を講ずること。

⑤食肉流通の合理化を促進し、表示、規格の適正化を図るなど食肉消費の改善に寄与する施策を講ずること。

⑥畜産振興事業団による食肉の需給調整については、価格動向に即応して的確に対処すること。

⑦現行の算定方式における算出の方法につき、検討を加えること。

##### 3. 関連対策

##### <酪農関係>

①全乳は育対策費=25億円

②消費拡大対策費として牛乳普及協会助成=8億円

③生乳流通正常化のため、飲用牛乳計画生産対策の実施=15億円

画期的な家畜ふん尿処理用

めづまりのない

### 多板式固液分離機

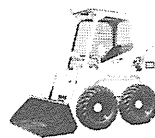
- 生ふん脱水の決定版
- 公害防止に貢献
- 省力化に威力



株式会社 五十嵐商会

仙台市中央三丁目5番14号

TCM東洋アキアローテ



糞尿処理工程のあらゆる局面で活躍。  
畜産農家の近代化に  
作業の省力化に大きく貢献します。  
豊富なアタッチメント。

TCM東洋運搬機株式会社  
東北ティール・シー・エム株式会社

983 仙台市日の出町3丁目9-35  
電話 0222-95-5517・5511

### ＜肉牛、養豚関係＞

①畜産経営改善強化に資する長期低利資金融通措置  
総資金枠約1,000億円(末端利子、償還期間、特認事項等は未定)

②子牛生産奨励事業の継続＝1頭当たり1万円を交付

③食肉流通改善対策費＝28億円

なお、関連対策については、昭和57年度畜産振興事業団の指定助成対象補助事業として実施されることとなるが、実施要領等については決定され次第本誌をもってお知らせすることとする。

(肉畜係 石川)

## 飼料を正しく使用していただくために

### 宮城県畜産課

安全な畜産物を消費者に供給することは、畜産物生産者にとって最低限の責務であることは言うまでもありません。昭和51年に従来の「飼料の品質に関する法律」が呼称を「飼料の安全性の確保及び品質改善に関する法律」(略称「飼料安定法」)に改め、その内容も従来の法律が家畜の栄養成分等を確保することを目的とされていたが、飼料安全法では従来の目的の充実強化に加え、安全な畜産物を生産することにも重点がおかれております。このことは各機関からの情報等を通じて既に承知されておられると思われませんが、昭和56年度より農林水産省の助成の下、前述の飼料安全法の主旨を充分理解され、より一層適正に飼料の使用をしていただくために「飼料安全使用緊急対策事業」を実施しております。

#### 飼料安全法について

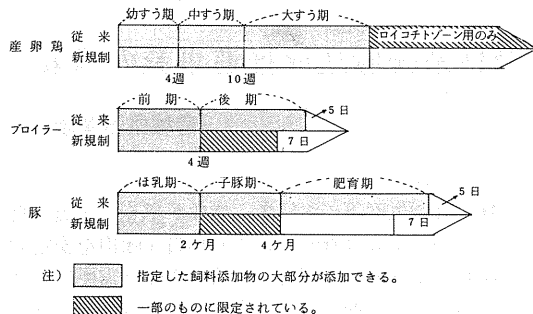
本法については既に本報で詳細に掲載しておりますが、今回概略だけ述べてみます。

#### 1. 飼料添加物について

添加、混和、浸潤等の方法により飼料に用いられるもので、飼料の品質低下防止(防腐剤)のために7品目、飼料の栄養成分の補給(ビタミン、アミノ酸、ミ

ネラル)のために66品目、飼料の栄養成分の有効利用(抗生物質、合成抗菌剤)促進のために33品目が現在指定されております。また添加できる家畜、使用期間も下図のように及び添加する量も決められています。

飼料添加物のうち抗菌性物質等の使用ができる期間  
(新旧対照表)



#### 2. 飼料の品質改善について

飼料の品質改善を図るため、従来の登録制度に替り29種類の公定規格が設定されました。この規格に合致する飼料で、検定に合格した飼料は、容器に規格適合マークを表示し良質飼料として積極的に推奨されております。

規格適合マーク



#### 3. 自家配農家について

抗菌性物質製剤(33品目)等を含む飼料を生産する自家配農家は資格をもった飼料製造管理者の設置が義務づけられ、農林水産大臣に届出を提出しなくなっております。

#### 飼料安全使用緊急対策事業について

前述したように県では飼料安全法の主旨のより一層の徹底を図るため次の内容の事業を実施しております。

#### 1. 講習会の開催

鶏卵、ブロイラー、肥育豚の生産者や飼料取扱業者等を対象に家畜保健衛生所単位に実施しております。

#### 2. 巡回調査指導

大規模な鶏卵、ブロイラー、肥育豚の生産者を対象

牧場用柵には  
強く美しくスマートな

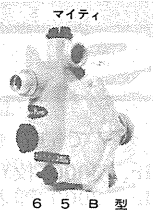
**東伸製鋼牧柵**を!

製造元 東伸製鋼株式会社営業所  
仙台市一番町二丁目7-5 TEL 077053  
販売元 塚本商事機械株式会社  
仙台市花京院二丁目1 TEL 027771  
代理店 本山振興株式会社  
仙台市昭和町6番10号 TEL 046221

糞尿処理メーカーの糞尿専用

**ヒドロボンス**

マイティシリーズ  
スラリーポンプ  
チョッパーポンプ  
ノンクローポンプ  
ヒドロススリン



65B型



株式会社

ヒドロポンプ 発売元

**東北加藤**

〒983 宮城県泉市南光台二丁目22番15号  
TEL.0222-74-0781 (代表)

に生産現地において調査及び指導を実施しております。

### 3. 飼料添加物残留調査

畜産試験場を中心に、県内各地より鶏卵及びブロイラーの鶏体を採取し抗菌性物質等の残留調査を実施し今後の指導に活用します。

(草地飼料係 佐々木)

## 優良系統豚造成推進事業の概要

宮城県畜産課

### はじめに

肉豚の計画生産下において、増体が早く、肉質が良く、よく揃ったより斉一で、より均質な豚肉を安定的に生産し、養豚経営の安定、消費者の豚肉需要にこたえるためには、素畜の資質の良いもの、特に改良された種豚の利用が必要となりますが、今までの種豚の改良方法は、産肉能力直接検定、産肉能力後代検定等に

よる個体選抜で実施してきました。しかし、更に優秀な種豚を改良するため、県は昭和57年度新規事業として、畜産試験場内に「原種豚センター」を設置し、改良の主要な手法である閉鎖群育種を用いた、優良系統造成推進事業を始めることになりましたので、その事業概要をお知らせします。

### 事業の内容

#### 1. 事業のしくみ

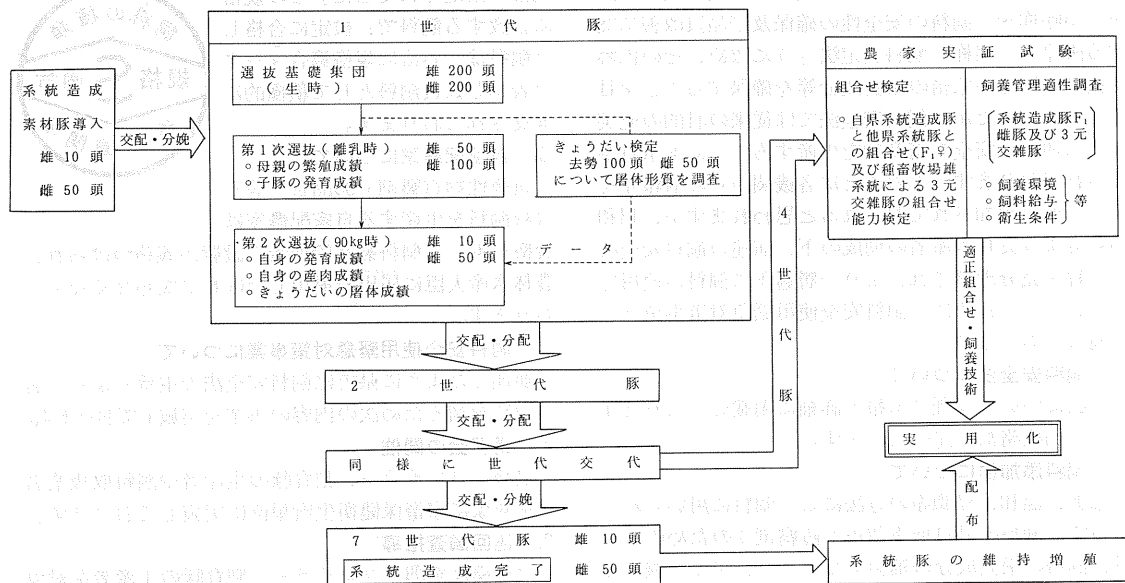
能力が予測でき、能力が反復発現でき、斉一な子豚が大量に生産できる『系統豚』を造るためには、図1の様に一定の基礎集団(雌50頭、雄10頭)から出発して7世代(約7年間)選抜と交配をくり返し、遺伝的に比較的斉一性の高い集団を造り上げていく手法とられます。この手法には、始めの基礎集団以外から血液を入れない閉鎖群育種が用いられます。

#### 2. 選抜計画(スタンダードプラン)

毎世代の選抜は、図-2の様な方法で実施する。

改良を速めるための平均世代間隔を1産とした。

図-1 優良系統造成推進事業のしくみ



システム農業をクリエイトする

# STAR

タフで働きものの

Mr. 3000 牧草梱包  
Mr. 2000 稲わら梱包



THB 2000

## スター農機株式会社

仙台営業所 983 仙台市福田町2丁目4-20佐正ビル内

0222-58-7301

畜産の健康と未来に貢献する

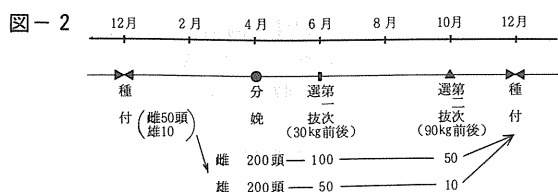
獣医用薬品・畜産用医薬品・ワクチン・器具機材

## 小田島商事株式会社

本社 岩手県花巻市二枚橋第一地割296-5  
TEL 0198 264151(代)

古川営業所 宮城県古川市稲葉字大江向179-1  
TEL 02292 (3)8888(代)

花巻営業所 水沢営業所 青森営業所  
盛岡営業所 大館営業所 八戸営業所  
大船渡営業所 横手営業所 山形営業所



## 3. 系統造成計画

- ①昭和57, 58年度で、「原種豚センター」を設置
- ②昭和58年10月 基礎豚群導入
- ③昭和59年4月 1世代出生
- ④昭和62年4月 4世代出生(組合せ検定実施)
- ⑤昭和66年10月 7世代選抜完了(系統豚認定)
- ⑥昭和67年より『系統豚』維持施設に配布

## 4. 原種豚センターの概要

- ①設置場所 玉造郡岩出山町 県畜産試験場内
- ②施設 豚舎3棟設置  
 内訳 { ア. 種雌・種雄豚舎  
 イ. 分娩・育成豚舎  
 ウ. 選抜豚舎
- ③運 営 業務の一部を県農業公社に委託し、  
 進める。  
 ア. 交配と選抜 —— 県畜産試験場  
 イ. 検定と飼養管理 — 県農業公社

## 5. 系統造成豚の概要

- (1) 造成品種 ランドレース種
- (2) 重点選抜形質(完成時の目標)

- ①1日平均増体量 800g
- ②背脂肪の厚さ 2.4cm
- ③ロース断面積 20cm<sup>2</sup>
- ④ハローセンテスト 陽性淘汰

## (3) 完成時のセールスポイント

- ①発育が速く、肉質の良い、産肉性に優れている豚の完成
- ②地域に合った雌系としての、ランドレース種の完成
- ③連産性に富み、肢蹄が強い、強健性の豚の完成

## 6. 系統豚の利用

系統豚造成過程において、遺伝的にある程度安定す

る4世代(昭和62年目標)より、畜産試験場において、他県系統豚との組合せ検定を実施し、組合せ結果に基づき、農家段階において、系統豚の実証展示を推進するとともに、系統認定時に円滑な利用が図られる様体制を整える。

系統豚の維持は、県内の主要な養豚地区に、経済連、農協等が主体となり維持施設を設置し、系統豚の維持を図る。

維持施設より譲渡される『系統豚』は、改良指定種豚場、改良養豚団地等で増殖させ、一般養豚家に広く『系統豚』として配布し、必要とする種豚の供給を図る。

## 7. 系統豚の普及

昭和55年度に設立された、宮城県養豚改良協会が中心となり、『系統豚』の需給を図りながら、啓もう、普及を推進する。

## 全国の系統造成豚実施状況

## 1. 系統認定豚

| 造成者  | 品種 | 造成期間   | 1日平均増体量            | 背脂肪の厚              | ロース断面積             | ロース断面積             | 系統名  |
|------|----|--------|--------------------|--------------------|--------------------|--------------------|------|
| 茨城県  | L  | 45~54年 | 710.0 <sup>a</sup> | 1.83 <sup>cd</sup> | 17.6 <sup>cd</sup> | 32.8 <sup>ab</sup> | ローズ  |
| 愛知県  | L  | 45~54年 | ※495.1             | ※2.40              | 20.2               | 33.4               | アイリス |
| 宮崎県  | L  | 46~54年 | 745.6              | ※2.35              | 20.0               | 33.3               | ハマユウ |
| 岩手県  | L  | 46~54年 | 873.0              | ※2.05              | 19.0               | 32.0               | イワチネ |
| 宮崎県  | H  | 46~55年 | 681.1              | ※2.10              | 22.3               | 33.0               | ハマユウ |
| 富山県  | L  | 46~55年 | 716.0              | 1.18               | 19.5               | 33.2               | タテヤマ |
| 埼玉県  | L  | 46~55年 | 723.4              | 1.46               | 17.9               | 33.6               | サキタマ |
| 茨城支場 | L  | 47~56年 | 750.0              | 1.69               | 19.6               | —                  | クニエル |
| 千葉県  | L  | 46~56年 | 773.0              | 1.44               | 18.1               | 33.0               | ボウソウ |

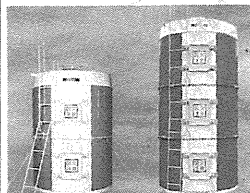
(※は生後90kgまでの増体量)(※は肩、背、腰の平均) 他は背のみの数値

## 2. 現在造成中

| 品種 | 造成者(造成開始年次)                          |
|----|--------------------------------------|
| L  | 52宮崎種畜牧場 53東京都 53山口県                 |
| W  | 53茨城県 54茨城支場 54愛知県 54岩手県 54宮崎県 55大分県 |
| H  | 50宮崎種畜牧場 53宮崎種畜牧場 55全農東日本原種豚場        |
| D  | 53茨城支場 55宮崎種畜牧場                      |

(家畜改良係 浅野)

- ※ 肉用牛の飼養に是非サイレージを
- ※ 信頼性の高いステンレス気密サイロ



## オリオン ミニスター

OSM-10 10m<sup>3</sup>  
 OSM-15 15m<sup>3</sup>

## オリオン機械株式会社

仙台営業所 仙台市六丁目 TEL 94-0691代  
 仙北出張所 築館町字久伝 TEL 2-9242  
 仙南出張所 大河原町幸町 TEL 3-3355



飼い上手 育て上手は……  
 みのたに……で

動物薬品・獣医器具総代理店

株式会社 美濃谷

本店 山形市蔵王成沢字町浦491~2 TEL 883121  
 山形店 山形市山田字羽黒堂5番216 TEL 454306  
 仙台店 仙台市山田字羽黒堂5番216 TEL 454306  
 鶴岡店 鶴岡市大字布目字東通り57~1 TEL 240963  
 いわき店 いわき市常磐湯本栄田3 TEL 246440300

## &lt; 畜 試 便 り &gt;

草地更新時における有害植物  
の防除技術(第1報)

及 川 恵 寿

## はじめに

道端、荒地などでよく見かけるエゾノギンギン(ウマノスカンボ、ノミノフネ)は、草地に侵入すると多量の種子(1株から約10,000粒)と強い再生力によってはびこり、仲々根絶できない厄介な雑草である。除草剤も効き難く、根の切断によっても再生力は損れず、却って繁茂することはよく知られている。

本年度より3ヶ年更新時の耕起前に、根部の殺滅効果もある除草剤を用いギンギン防除の検討を開始したので、初年目の概要を第1報として紹介する。

## 試験方法

1. 供試除草剤 グリホサート液剤、アシュラム液剤
2. 除草剤処理方式 処理方法：茎葉処理、処理時期：昭和55年8月20日、散布量：0.1 l/a、散布方法と水量：加圧噴霧10 l/a
3. その他 処理54日後(10月14日)耕起し、イネ科牧草3草種播種

## 試験結果

処理時の植生は表1のとおりで、ギンギン優占の不良草地であった。

表1. 処理時の植生

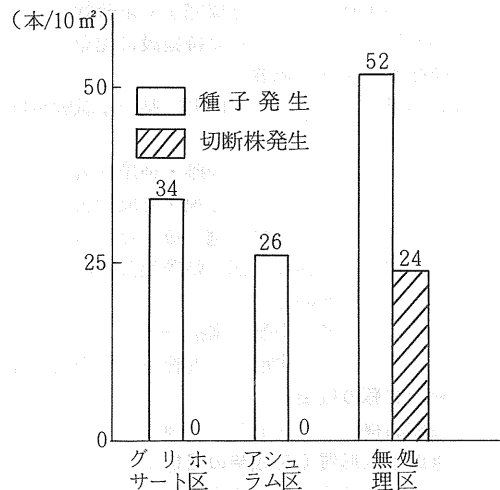
| 対象植物         | 種 名  | 被度  | 草丈   | 備 考                    |
|--------------|------|-----|------|------------------------|
| 障害植物<br>(雑草) | ギンギン | 45% | 40cm | 他にハコベ<br>イヌダテ<br>植被率85 |
|              | メヒシバ | 8   | 35   |                        |
|              | ツユクサ | 5   | 30   |                        |
|              | ヨモギ  | 5   | 50   |                        |
| 牧草(3種)       |      | 40  | 65   |                        |

処理後のギンギンに対する両剤の殺草作用は、グリホサート剤の効果発現が早く約2週間で枯死させた。

その後耕起、播種した牧草の発芽や初期生育への被害は認められなかった。

翌夏の植生を見ると無処理区は耕起による根の切断によってギンギンは多くなり、処理区は両剤区共被度が顕著に低下し、処理前より80~90%減少した。しかもこの発生は図1のとおり、殆んど種子発生によるもので両剤共地下根部をも枯死させたものと思われる。

図1 ギンギンの発生別株数



## まとめ

草地更新によって却って蔓延するギンギンの除草剤による防除を検討した結果、切断株による発生には効果が高かった。しかし種子発生には効果が低かった。

以上初年目の成績を紹介したが、供試した薬剤のうちグリホサート剤はまだ草地での使用が認められていない(2~3年後に登録の見込み)こと、さらに①種子発生の幼若ギンギンの選択除草、②除草剤の適正濃度、③処理から耕起迄の必要日数、④経費等、解明しなければならない問題点も多い。

(研究第三部 草地飼料科)

さわやかに 健やかに

おいしさいっぱい牛乳で  
今日もいきいき

森永ハイクワン牛乳

宮酪乳業株式会社

名取市飯野坂五丁目3番27号

☎(02238) 4-5181

飼 料 は みのり

採卵鶏用配合飼料

ブロイラー用配合飼料 肉牛用配合飼料

乳牛用配合飼料

北日本飼料株式会社

石巻市川口町3丁目2番8号

TEL 石巻 0225 (95) 4171~4



人物紹介

## 佐々木 明 氏

(石巻家畜保健衛生所長)



氏は、敗戦濃厚となった昭和20年麻布獣医畜産専門学校を卒業後、仙台家畜保険組合に勤務され、後宮城県経済部農産課を振出しに、畜産課、柴田地方事務所、亘理名取家畜保健衛生所、宮黒、刈田、大崎、遠田、大河原、次いで白石牧場、岩出山牧場、築館家保、石巻家保等に勤務され、その間指導課長、牧場長、家保所長等を歴任し、家畜防疫衛生、牧場の運営管理等に卓越した手腕を発揮されました。特に白石牧場、岩出山牧場在勤中は並々ならぬ力量を発揮され、放牧牛の疾病予防、放牧利用、飼養管理技術の向上については、日夜努力を重ね、且つ研鑽をつまれ、放牧技術に尽くした功績は、本県の公共育成牧場の運営の一助に燦然と輝く一頁を残したことは御承知のことと思います。

氏は又、畜産行政に対しても信念をもっており、指導にあたっては、東北人特有の粘りで、畜産の基本的理念を滲透させ、農家の立場に立って身を処する態度は、我々後輩は教えられる点が多々ありました。氏は両牧場及び仙北家保勤務8年間は全くのヤモメ暮らし、並の人間では、とうの昔にお手上げ、これを成就したことは、我々後輩はひたすら最敬礼するのみ、これひとえに照子令夫人の内助の功と深く敬意を表します。氏は色あくまで黒く、黒人も驚く程、夜になるとどちらが表か裏か。且つ斗酒なお辞せず、酔う程にレパトリーの「照る照る坊主」「お猿の駕籠屋」で軽妙な踊りと歌で醸し出す雰囲気は座を湧かせ、和ませ、酒をこよなく愛し飲ませるコッを知っている粋人でもある。茸、山菜類に関しては通人で、休日には山野を跋扈し、その採取に余念がないばかりか、それを知人、同僚にお裾分をして、独り悦に入っている温情溢れる氏である。家庭には賢夫人である照子夫人、公務員の

息子さん、適令期のお嬢さんの3人。早く孫の顔を見たいとか 好漢の健闘をお祈りします。(熊谷常雄)



## 電子畜産

電子畜産という新しい発想は、悪臭防止や、疾病の予防、それに「エサ」の効率を高めるものとして実は、10年程前から某研究所が開発し、提唱してきたものである。

今から数年前、私は埼玉県下で電子畜産による養鶏、養豚農家の実例をまのあたりみる機会を得た。

採卵鶏には電子をチャージした水を飲ませ、豚には飲水のはか、電子を誘導する床構造にしている。

此のためか?どうかは定かでないが、多頭羽飼養にみられる家畜のケンソウ(喧騒)は全くない。つまりストレスにおかされていない証左である。

電子水が人の健康増進にも効果があるものとして、畜産課所属の職員の間で大ハヤリ(流行)したのも丁度この頃で、H氏の如きは大枚を投げ風呂にも電子をチャージするよう施設したときいている。

あれから数年を経過した昨今では、最早や電子という言葉は聞かれなくなり、まして電子畜産など忘れ去ろうとしている。

ところが、何んとその電子畜産が当管内で相まみえたではないか。

転勤して間もない8月23日の台風15号被害調査で蔵王山麓の開拓地に行った際、たまたま同行した職員から「この先に少しユニークな養豚家がいるんだが…」という話を耳にして足を延ばしてみると台地がひらけ、そこに3棟の既設豚舎と建設半ばの1棟が並列していた。

その側には風雨を凌ぐ程度に仮設した看視小屋の住居があって、経営主のIさんに型通りの挨拶をしたが、ふと室内に眼を向けると人間様用の立派な電子水施設がデンと構えられていた。間髪を入れず私も電子水を使っていることを告げると、同志を得た親近感からか、快よく応待してくれた。

## 畜産公害を追放する

家畜糞尿処理工事

さく井工事

ポンプ工事

水処理工事

畜舎工事

設計・施工

株式会社 北辰技術

仙台市鉄砲町18番地  
電話 (0222) (93)2461

いつもフレッシュ!!

明治牛乳

明治乳業



豚舎構造は、至ってお粗末(1棟75坪、150万円程度)なものであったが、ただ特異的なのは活性炭をコンクリートの床下に大量に敷き(坪当たり約50kg)、床面や給餌槽のコンクリートにも混入していることと、給餌に際しては予め配合飼料を電子チャージしたものをを用いる外、さらにごく少量の活性炭を飼料に添加していることである。

既設豚舎に入っても悪臭の反応はなく、誠みにIさんがつまんだ豚糞を鼻先で嗅いでみても不快臭は感じられなかった。

豚房内には何れも薄ピンク色をした肌づやの良い繁殖豚が、かつて埼玉県下で視察したのと同様に、ストレスなど吹く風といった状態で、のうのうと寝そべっていたのが如何にも印象的であった。

Iさん曰く、「活性炭は建材費より高くついたが、私はこれだけであれば養豚をやる気はなかったですよ…と」

むべなるかな、聞けばIさんの実兄は電子畜産の発祥地ともいわれる岐阜県で電子研究会の会長をしているとか。

電子の効用に関するメカニズムは未だ解明されていない。がしかし、開拓の避地に単身で生活し、電子養豚に取り組んでいるひたむきな姿に、何故か不思議な魅力を感じざるを得なかった。

Iさんの今後における経営の安定と、良き伴侶の1日も早い出会いを祈って止まない。

(大河原家畜保健衛生所長 古山元彦)

### 畜産物の市況

| 種目    | 規格       | 単価 | 価格      | 摘要         |
|-------|----------|----|---------|------------|
| 卵     | M 1 kg   |    | 288     | 卸売価格2月平均   |
| ブロイラー | A級と体1 kg |    | 282     | "          |
| 豚肉    | 上枝肉1 kg  |    | 655     | "          |
|       | 中        |    | 622     | "          |
|       | 下        |    | 2,209   | "          |
| 和牛    | メス上      |    | 2,129   | "          |
| 牛     | メス上      |    | 1,824   | "          |
| 肉乳牛   | メス中      |    | 1,366   | "          |
|       | メス中      |    | 1,307   | "          |
| 和牛子牛  | 1頭       |    | 307,410 | 3月10日小牛田市場 |
| 子豚    | "        |    | 32,069  | 3月25日 "    |

卵、ブロイラー、豚肉、牛肉価格……県経済連調べ  
和牛子牛、子豚……県畜連調べ

## あなたも作りませんか「牛乳料理」

### あさりのチャウダー

#### 材料(4人分)

あさり……………16コ  
ベーコン…………150g  
玉ねぎ……………1コ  
じゃがいも…………1コ  
パセリ……………少々

#### スープ

ブイヨン……………カップ1  
あさりのゆで汁…カップ1・1/2  
バター……………大さじ2  
牛乳……………カップ1  
生クリーム…………カップ1  
ローリエ……………1枚  
塩・こしょう

①あさは薄い塩水につけて砂をはかせ、水カップ2で煮て身はずし、煮汁は布巾でこす。

②ベーコンは小切り、玉ねぎはみじん切り、じゃがいもは1cm角の色紙切りにして水にさらす。

③鍋にバターを溶かし、ベーコンと野菜を加えてよく炒め、ブイヨンを注いであさりのゆで汁を加え、ローリエを入れて煮込む。

④材料に火が通れば牛乳を加え、塩、こしょうで味をつけ、あさりのむき身を入れる。

⑤最後に生クリームを加えて仕上げ、器に注いでパセリのみじん切りを散らす。

### ◎美と健康にしばらくたての

宮城県産牛乳を飲みましょう。

宮城県牛乳普及協会

川柳

畜産課 山木 たみ

### 「料理」

1. 糖の気があって主賓は箸つけず
2. 納豆が肴で妻の手は借りぬ

医薬品総合商社

動物用薬品、器具機材



株式会社 山田仙寿堂

取締役社長 山田修造

本社/仙台市木町通1丁目5番19号

電話/0222(63)3151(大代表)

営業所/古川・石巻・気仙沼・盛岡・水沢・山形・米沢



くみあい養豚用配合飼料

スーパーシリーズ

子豚用：ミルク・A・B 肥育用：C

農協・宮城県経済連



## 人の動き 宮城県

4月1日付

退職(3月31日付) 農政部技術副参事  
 " ( " ) 畜産試験場副場長  
 " ( " ) 肥飼料検査所技術主幹  
 " ( " ) 畜産試験場研究員

佐々 克行  
 清水 潔  
 二宮 祐吾  
 佐々木文吉

| 新                    | 旧                   | 氏名     |
|----------------------|---------------------|--------|
| 農政部長(技術担当)           | 畜産課長                | 鹿又 久雄  |
| 農政課課長補佐              | 畜産課課長補佐             | 氏家 茂郎  |
| 農業実践大学校畜産学部長         | 仙台家畜保健衛生所技術主幹兼防疫課長  | 伊藤 三郎  |
| 築館農林事務所技術次長兼農務課長     | 畜産課技術主幹兼畜産環境整備係長    | 伊藤 隆康  |
| 畜産試験場研究第三部部長心得       | " " 草地飼料係長          | 高橋 功   |
| 肥飼料検査所技術主任           | " 技術主査              | 伊藤 勝   |
| 阿武隈下流々城下水道建設事務所総務係長  | " 主査                | 浅野 誠治  |
| 仙台農業改良普及所            | " 技師                | 岡 良雄   |
| 仙北食肉衛生検査所            | 仙台家畜保健衛生所技師         | 黒須 敏夫  |
| 仙南 " "               | 大河原 " "             | 佐藤 尚   |
| 畜産課長                 | 仙台家畜保健衛生所長          | 星 卓二   |
| 農政部技術副参事(畜産物流通担当)    | 石巻 " "              | 佐々木 明  |
| " (畜産経営担当)           | 農業経済課技術副参事          | 丹野 菊雄  |
| 畜産課技術副参事(畜産開発業務担当)   | 畜産課技術補佐             | 三浦 忠止  |
| " 課長補佐               | 文化財保護課補佐            | 太細 義一  |
| " 技術補佐               | 迫家畜保健衛生所技術主幹兼防疫課長   | 佐竹 仁郎  |
| " 技術主幹兼肉畜係長          | 肉畜係長                | 石川 三男  |
| " " 兼畜産環境整備係長        | 大河原家畜保健衛生所技術主幹兼防疫課長 | 我妻 信義  |
| " " 草地飼料係長           | 石巻家畜保健衛生所技術主幹兼指導課長  | 石川 英   |
| " 主事                 | 名取病院                | 森 洋一   |
| " 技師                 | 大河原家畜保健衛生所          | 氏家 清明  |
| " "                  | 白石農業改良普及所           | 布田 順一  |
| " "                  | 新採用                 | 津場 俊行  |
| " "                  | "                   | 鹿野 裕志  |
| " 技術主査               | 技師                  | 松本 忠   |
| " "                  | "                   | 浅野 安夫  |
| 農政部技術参事兼畜産試験場長       | 畜産試験場長兼研究第三部長       | 早川 薫   |
| 畜産試験場研究第一部主任研究員兼乳牛科長 | 畜産試験場研究第一部乳牛科長      | 茄子川 重晃 |
| " 研究第二部主任研究員兼養鶏科長    | " 研究第二部養鶏科長         | 荒川 和彦  |
| " 研究第二部主任研究員兼畜産化学科長  | " 研究第二部畜産化学科長       | 北沢 昭   |
| 築館農林事務所次長            | " 総務課長兼岩出山牧場        | 今野 登   |
| 畜産試験場総務課長兼岩出山牧場      | 古川農林事務所主幹兼総務課長      | 森田 清人  |
| 大河原家畜保健衛生所防疫課長       | 石巻家畜保健衛生所技術主査       | 佐々木良悦  |
| " 技師                 | 古川家畜保健衛生所技師         | 飯淵 良広  |
| " " "                | 仙南食肉衛生検査所           | 渡辺 和豊  |
| " " "                | 新採用                 | 加藤 健二  |
| 仙台家畜保健衛生所所長          | 古川家畜保健衛生所所長         | 亀井 康   |
| " 技術主幹兼防疫課長          | 築館家畜保健衛生所指導課長       | 菅野 隆一  |
| " 技師                 | 石巻家畜保健衛生所技師         | 後藤 忠彦  |
| " "                  | 新採用                 | 鈴木 宏   |
| 古川家畜保健衛生所所長          | 畜産課技術補佐             | 相原豊左門  |
| " 技師                 | 迫家畜保健衛生所技師          | 阿部 博行  |
| " "                  | 畜産課技師               | 佐々木俊彦  |
| " 技術主査               | 古川家畜保健衛生所技師         | 田中 広   |
| 築館家畜保健衛生所指導課長        | 仙台家畜保健衛生所技術主査       | 大友 昭二  |
| " 技術主査               | 古川 "                | 原 繁男   |

| 新            | 旧              | 氏 名   |
|--------------|----------------|-------|
| 迫家畜保健衛生所防疫課長 | 大河原家畜保健衛生所技術主査 | 加茂 孝夫 |
| “ 技 師        | 仙北食肉衛生検査所      | 佐藤 俊郎 |
| 石巻家畜保健衛生所所長  | 農業実践大学校畜産学部部長  | 鴫田 孝治 |
| “ 指導課長       | 畜産課技術主査        | 鹿野田 功 |
| “ 技 師        | 仙北食肉衛生検査所      | 大久 昇悦 |

## 宮城県経済農業協同組合連合会

2月25日付

|                 |                 |       |
|-----------------|-----------------|-------|
| 角田食肉販売所長兼大河原支所  | 仙台中央食肉卸売市場欄業務部長 | 菅野 力  |
| 仙台中央食肉卸売市場欄業務部長 | 角田食肉販売所長兼大河原支所  | 横山 国明 |

## 宮城県畜産農業協同組合連合会

4月1日付

|         |       |       |
|---------|-------|-------|
| 業務課購買係長 | 主任技師  | 堀内 政昭 |
| “ 技師    | 新 採 用 | 太宰 仁  |
| “ “     | “     | 太田 正利 |
| “ 主事    | “     | 三浦 恵美 |
| 遠田支所技術補 | “     | 伊藤 信行 |

## 宮城県生乳販売農業協同組合連合会

1月16日付

|     |             |       |
|-----|-------------|-------|
| 退 職 | 参 事         | 小林 三郎 |
| 参 事 | 県信用農協連築館支所長 | 佐々木孝志 |

## 宮城県農業共済組合連合会

|                  |             |                |
|------------------|-------------|----------------|
| 退 職 (1月31日付)     | 築館家畜診療所長    | 小岩 惇           |
| 築館家畜診療所長 ( “ )   | “ 次長        | 菅原 通正          |
| 普及部次長兼広報課長       | 家畜部次長       | 4月1日付<br>加藤 幸三 |
| 白石家畜診療所次長        | 白石家畜診療所技術主査 | 谷津 実           |
| 中新田家畜診療所技術副主幹兼次長 | 中新田家畜診療所次長  | 新田 利明          |
| 小牛田 “            | 小牛田 “       | 森 靖之           |
| 築館 “             | 築館 “        | 南館 君夫          |
| 本吉 “             | 本吉 “        | 大越 久寿          |
| 迫家畜診療所技術主査       | 迫家畜診療所技師    | 千葉 正寛          |
| 名取家畜診療所技師        | 大衡家畜診療所     | 渥美 孝雄          |
| 大衡家畜診療所技師        | 新規採用        | 沖村 健司          |
| 家畜診療研修所技師        | “ “         | 藤島千賀子          |

動物用薬品器材のことなら 古い伝統  
と信頼のある東北獣医にご用命下さい

本社 仙台市上杉3丁目3-8

東北獣医薬品株式会社

TEL ☎ 7330・7338・7339

仙北営業所 登米郡迫町佐沼萩洗1

02202 (2) 2278~9

山形営業所 山形市小石川四丁目9-24

0236 (23) 9909・9900

古川営業所 遠田郡小牛田町字関根館野28

02293 (4) 2018~9

## 新刊図書(スライド)案内

(図書)

- ◎ 畜産経営・自己診断の手順と方法 定価 1,500 円
- ◎ 81'食肉便覧 定価 1,500 円
- ◎ 酪農生産力の展開 定価 1,300 円

(スライド)

- 里山の開発とその利用 定価 10,000 円
- 肉牛の飼い方 定価 15,000 円

中央畜産会発行, お申込みは宮城県畜産会へ